

市民と議員で新たな地域を創り出す **埼玉政経セミナー**

「市民が設定する市議選挙の争点とは」 パート5

**我ら統一地方選挙をかく戦う**  
—選挙を地域の困りごとの、論点整理に出来たのか—

**日時** 5月25日（土）午後1時30分

**場所** 越谷市中央市民会館 第7会議室

（埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目1番1号 電話048-966-6622）

**定員** 50人（先着順）（開場午後1時15分）

**パネラー** 津曲俊明 千葉県船橋市会議員（3期）

出雲けいこ さいたま市会議員（初当選）

岡田英夫・農業者 / 吉田理子・一般社団法人 S-net  
サポーターズ代表理事

**コメンテーター** 高端正幸・埼玉大学准教授 / 根本 崇・前野田市長

私たちが創る、地域の未来（市民マニフェスト2019）

- ① 私たちの地域をつくる基本的なルールはどうなっているの？（自治基本条例）
- ② 私たちの地域の将来はどうなったら良いの？そのために今からできることは？（総合振興計画）
- ③ 私たちが安心して暮らすために必要な保障。誰に何が必要？（社会保障制度）
- ④ もし、今大きな災害が起こったとしたら、私たちのライフラインはどうなるの？（エネルギー・防災問題）
- ⑤ 地域の問題を解決していく議会を、作動化させるための市民の役割は？（市議会改革）

今回の市会議員選挙に向けて、埼玉政経セミナーは上記（基本認識）の市民マニフェストを策定し、選挙で活用して来ました。これまでのマニフェストの目的が数値目標の達成を主軸としたものから人口減少時代の地域に山積する問題に対する、市民同士のコミュニケーションの道具として使う事に昇華させました。

そこで、選挙を闘った、候補者ととともに、市民とともにシリーズ第5弾のシンポを開催します。

① 何故立候補したのか、（市民は何故応援したのか）②選挙のスタイルはどうしたのか（旧来とのスタイルとの対比）③公約・マニフェストの策定及び伝え方はどうしたのか（争点設定を含めて）④選挙運動の以前、最中、選挙後議員と市民との関係はどのように深まったか等の観点から論議します。ぜひご参加頂き、選挙での経験値を共有しましょう。



## ■ 埼玉政経セミナー特別講座の案内

### 開催内容

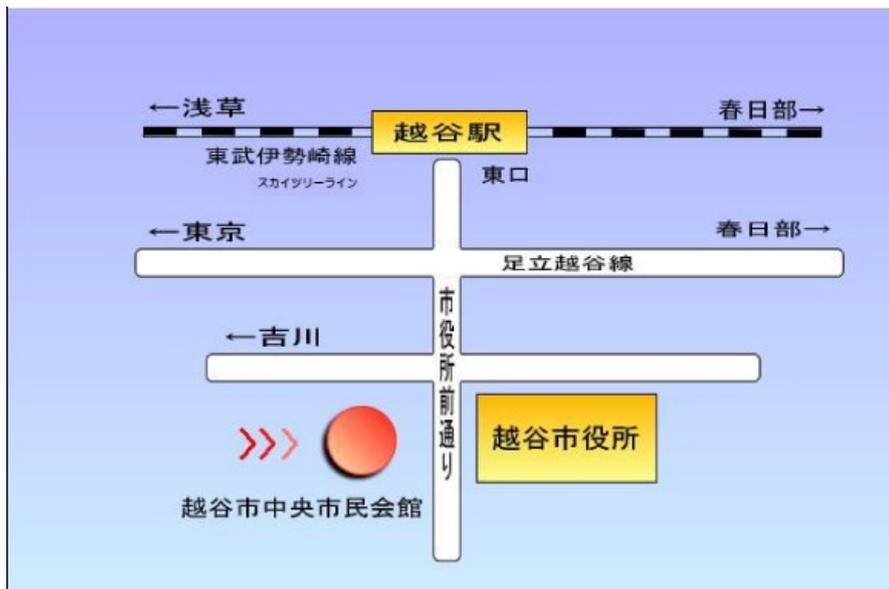


- 第1講義 10月26日 市民が設定する市議選挙の争点とは パート1  
法政大学教授 廣瀬克哉
- 第2講義 12月3日 市民が設定する市議選挙の争点とは パート2  
山梨学院大学大学院教授 江藤俊昭
- 第3講義 1月26日 私たちの未来を語る、住民運動の現場から  
パート3 4人の市民運動家
- 第4講義 3月17日 私たちが提案する、審判の指針 パート4  
コメンテーター 廣瀬克哉法政大学教授
- 第5講義 5月25日 我ら統一地方選挙をかく戦う パート5  
市議会議員及び市民

第6講座 7月(予定) 参議院選挙・埼玉県知事選挙に臨む、市民の責任  
(仮題)  
学者(予定)

## ■ 会場案内図

埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目1番1号 TEL: 048-966-6622  
(東武スカイツリー線 越谷駅東口から直進徒歩7分)



主催 埼玉政経セミナー (代表 白川秀嗣 越谷市議会議員)

問い合わせ・連絡先: 「埼玉政経セミナー」事務局 三輪辰宏 電話 090-3917-0249

埼玉政経セミナー <http://access.moo.jp/koshigaya/seikei/>